



本校6年生児童の結果についてご報告します。

【結果から】

- 点線部分が全国の平均値なので、学力や関心、習慣といった全ての面で全国平均を上回っているという、とても良好な結果となった。
- 学力でみると、「国語A・B」「算数A・B」の主に国語・算数を活用する問題が、全国平均を大きく上回っており、国語・算数への関心の高さと相乗効果をなしていると考え。学習したことを生活や日常に活かそうとする意欲を、今後も支援していきたい。
- 「理科」は、全国平均を上回っている。やや課題なのは、実験技能及び考察の問題と考えられる。日常生活と結び付けて、実験方法を考えたり、検証したりする力を身に付けられるように支援していきたい。
- 学校のきまりを守るなどの「規範意識」や、「自尊感情」にかかわる調査もやや良好である。この意識や感情の高さを活かし、引き出した指導を続ける。
- 全国平均よりは高いものの、全体から見ると、「学習習慣」が今後の課題となる。知識の確実な定着を図るためにも、普段の授業や家庭学習との連携で「学習習慣」をより向上させることが大切となる。